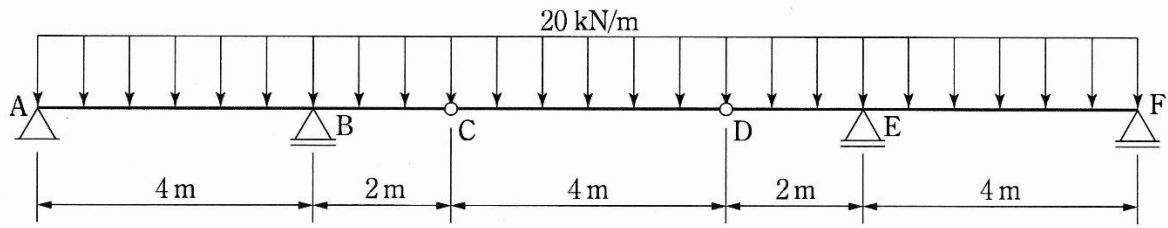


専門〈土木〉

(1) 図のようなゲルバー梁において、 20 kN/m の等分布荷重が全長に作用しているとき、支点 B の鉛直反力の大きさはいくらか。



1. 110 kN
2. 120 kN
3. 130 kN
4. 140 kN
5. 150 kN

(正答 5)

専門〈土木〉

(2) セメントに関する次の記述A～Dのうちには妥当なものが二つある。それらを選んでいるのはどれか。

- A. セメントクリンカーの組成化合物のうち、反応が極めてはやい化合物の水和による瞬結を防止するため、セメントには石膏が添加される。
- B. セメントの水和反応は発熱反応であり、マスコンクリートでは一般的に水和熱の小さいセメントが使用される。
- C. セメントは、粉末度が大きいほど強度の発現がおそくなり、水和熱が低くなる。
- D. セメントが風化すると、強熱減量は減少し、密度は大きくなる。

- 1. A, B
- 2. A, C
- 3. B, C
- 4. B, D
- 5. C, D

(正答 1)